

陸上競技（短距離）プログラム報告 2015年6月27日（土）中村 泰雄

今日は前回（六月十三日）に続く梅雨の最中のプログラム、その二回目でした。前回は曇り後晴れ。梅雨時には天気には恵まれましたが、今回は如何でしょう。昨日見た excite の天気予報では、プログラム会場の在る越谷市北後谷では、六時と十二時に傘マークで、間の九時は曇となっていました。プログラムの時だけ雨が止むなんて、そんなに都合良く行くものかどうか。

案の定、七時頃から降り出した雨はミーティング中も降り続いていました。取り敢えず荷物置き場をログハウスに変更して、O T君指導の準備運動はログハウス裏の自由広場で実行し、ウオーキングはログハウス前からスタートしました。

ウオーキング中の植物見物ではエゴノキを見てもらいました。花期は五月と云うことで、花は既に終わっていますが、未成熟乍ら実がいっぱい付いています。名前からエゴイッシュ（自分勝手な）樹と聞こえるかもしれませんが、この名前は果実を口に入れると喉や舌を刺激してえぐい（エゴい）ところから来えています。お馴染みの配布プリントには既に散った白い花も載せておきました。

私はウオーキングのスタートを見届けてから、別コースでエゴノキの生えている現場に向かいました。現場はハーブガーデンの手前、ウオーキングのスタートポイントから約二百m。ジョギングコースのインサイド沿いです。

現場に到着して振り向くと、K Y君を先頭にするウオーキングの集団が手の届く所に接近していました。雨中のウオーキングアップに長居は無用です。間もなく到着した集団にエゴノキの実を見せて、プリントの要点を説明して五分弱で再スタートしてもらいました。

ウオーキングの後は2000のタイムを取り、その後1000、400と走って計時し、ログハウス横の新川沿いのコースで約30メートルのダッシュを三本繰り返し、磯野コーチ指導の整備運動の後に、K Y君のリードでSON 埼玉のエールを叫んで、十一時五十五分、梅雨の最中のプログラムを終わりました。